

平成24年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

3目 交通対策費

交通政策課（内線：7099）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
国際航空便就航促進事業	41,840	21,002	20,838				41,840	
トータルコスト	60,346千円（前年度27,392千円） [正職員：2.3人]							
主な業務内容	国内航空路線の利用促進活動の実施など							
工程表の政策目標（指標）	チャーター便の促進							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
中国などとの新たな国際定期路線実現を図るとともに、これまで観光交流実績の多い台湾、ロシア沿海地方など東アジア地域等をターゲットにチャーター便実施を強力に働きかけることで、米子鬼太郎空港と鳥取空港の北東アジアのゲートウェイとしての一層の発展を目指す。								
2 主な事業内容 <span style="float:right">(単位：千円)</span>								
区分		予算額						
国際航空便就航促進事業	中国等との航空路線誘致	6,140	中国等との航空路線誘致を実現させるため、積極的に誘致交渉を進める。 ・現地プロモーションのサポート委託 ・エアポートセールス資料の作成業務委託 ・航空会社関係者の招へいに係る経費					
	国際チャーター便誘致	18,500	「ようこそ鳥取県」国際チャーター便促進支援補助金					
			区分	インバウンドチャーター		アウトバウンドチャーター		
			対象	航空会社	旅行会社	旅行会社		
			支援条件	・中国、台湾、ロシア沿海地方等東アジアから県内空港へのインバウンドチャーター ・県内宿泊施設で1泊以上宿泊		県内空港発着のアウトバウンドチャーター便を利用したツアー		
			支援内容	着陸料等 3/4支援	ツアー客1名につき		5,000円	
			限度額	着陸1回当たり 20万円 (1往復40万円)	チャーター1機当たり 100万円	チャーター1機当たり ・座席数200席未満 50万円 ・座席数200席以上 100万円		
			<連続チャーターへの追加支援> 支援条件: 1か月3往復以上運航 支援内容: 空港ビル使用料10/10支援 限度額: 1往復13万円、1か月100万円					
			支援方法	観光誘客促進団体等を通じて支援		空港利用促進懇話会を通じて支援		
	計	12,000千円 (6,000千円)		6,500千円 (3,500千円)				
(新) まんが王国ダイレクトジェット就航促進事業	11,700	まんがをコンセプトにしたチャーター便を活用したツアーの催行を行うため、海外航空会社にチャーター便就航の働きかけを行い、旅行商品の造成・販売を実現する。 3,900千円/社×3航空会社 ※4ツアー/社 催行を目標とする (広報宣伝、機内イベント演出、空港でのおもてなしイベント)						
(新) 北東アジアゲートウェイ・セカンドステージを支えるエアポート整備事業	5,500	米子鬼太郎空港におけるソフト、ハード面での機能充実を検討し、北東アジアゲートウェイセカンドステージにふさわしい空港の整備推進を目指す。 ・こどもが触れるまんがオブジェの設置、維持 ・国際線到着ロビーを中心とした賑わいの創出						
計	41,840							

3 これまでの取組状況、改善点

海外航空会社の国内支店等へのエアポートセールスを継続的に実施するとともに、国際チャーター便への支援制度を説明して誘致活動を進めた結果、2年ぶりにインバウンドチャーターの誘致に成功するなど効果をあげている。今後、更なる取組みを進めることにより、国際定期便、チャーター便の誘致が必要と認識。